

豊栄病院患者総合支援センター「いするぎ通信」 令和元年5月

世間は 10 連休ですが、あなたは何日休めますか？
今月もいするぎ通信をお届けします。

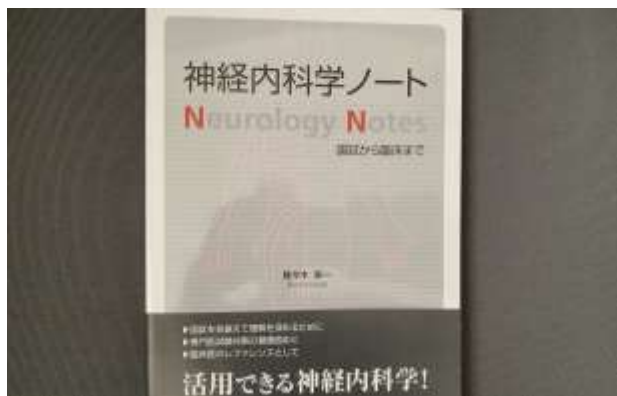


臨床検討会のお知らせ

日時:令和元年5月16日(木) 午後7時
場所:豊栄病院 健診棟2階 多目的ホール
講演:アルツハイマー病の診断と治療—実地の外来
診療から 佐々木彰一先生
共催:豊栄病院、第一三共株式会社

●3月の臨床検討会から開始時間を1時間遅らせました。5月**は木曜に変更になりました**ので、ご注意ください。院外からも多くの参加を。患者総合支援センター 天木まで。

佐々木先生から、執筆された本をいただきました。講演も期待しています。



●ほうかん日誌:

74 才女性、アルツハイマー型認知症、夫と 2 人暮らし。サービスは、福祉用具と夫の病院受診時のショート利用で、他全て夫が介護しています。介護負担軽減のため他のサービス利用を提案するのですが、受け入れてもらえません。しかし、2 か月の間に 6 kg も体重増加、立位保持が難しくなっていることから、夫ひとりでの入浴介助は危険ではないかと考えディサービスの

利用を勧めるのですが、聞き入れてくれません。ケアマネージャーに報告、訪問リハビリの方から安全に入浴出来る様に福祉用具の提案を依頼しましたが、結局「必要ない」と夫の一言で却下となりました。夫は「大事なばあちゃんを人に任せられない」と笑っています。自分は好きなようにさせてもらってきた、妻が認知症になっていることに気付かずいた後悔の念から他人には頼らず一生懸命介護している介護者の思いにどこまで寄り添えばいいのか、悩んでいます(若杉)。

●多職種チームでの看取りの検討会

日時:令和元年5月14日(火)午後 5 時 15 分
場所:豊栄病院 本館5階 会議室

今回は 77 歳女性アルツハイマー型認知症の症例。誤嚥性肺炎を繰り返し摂食が難しく PEG 増設も希望されていません。終末期の判断の適切性と看取り方の妥当性を検討します。院外からの参加は患者総合支援センター 天木まで。前回江風苑の CM が参加。施設での看取りを始めたそうです。担当は大変、頑張っ(柄澤)。

●糖尿病教室

日時:令和元年5月17日(金)午後1時半
場所:豊栄病院 多目的ホール

初心者対象の糖尿病教室を隔月開催中です。是非患者様をご紹介下さい。看護、介護職員などスタッフの方々の参加も歓迎します。次回は 5 月 17 日です。お問い合わせは患者総合支援センター天木へ(菊地博)。

●NST 勉強会

5月はお休みとなります。6月まで待つ(小林真)。



編集:雪代が入った川水は So Cool センター長柄澤